

かわだキッチン



1 目的

伝統的工芸品集積地である丹南地域の産地を巡り、古くて新しい文化の再発見と食とかかわりの深い器に理解を深めてもらい、日常生活の中で漆器を使用するきっかけづくりを行い、地域のポテンシャル（越前漆器の可能性）の機会創出を図る。

2 概要

日常生活の中で漆器を使用するきっかけづくりを行うために、漆器のある食卓をテーマにした体験ツアーを実施する。和食の「ユネスコ世界文化遺産登録」を契機として、普段の生活において漆器の使用を促していくために、これから的生活の担い手となる女性層にターゲットを絞り、伝統料理体験や日常の食事メニューの越前漆器への盛り付けに挑戦。食を切り口として提案し、漆器のある暮らしや食事を漆器でもてなすことができるよう、食と器の体験機会を創出する。

また、9月13日(土)、14日(日)に開催される、「越前漆器山車まつり」および、20日(土)、21日(日)に開催し、産業観光とおもてなしによる「まち歩き」を楽しむ、「河和田くらし巡り」にあわせて、河和田の賑わいも満喫してもらう。

3 事業主体

うるしの里かわだまちづくり協議会

【協力】：天谷調理製菓専門学校、越前漆器協同組合、ラポーゼかわだ、北陸電力㈱、うるしの里いきいき協議会

4 開催日程

平成26年9月14日(日)、21日(日)



5 会場

ラポーゼかわだ体験工房

6 参加者 2日間合計60名



○ ○

参加者は河和田特産化を目指す
「山うに」や鯖江産の食材を使つ
たレシピに挑戦します！

